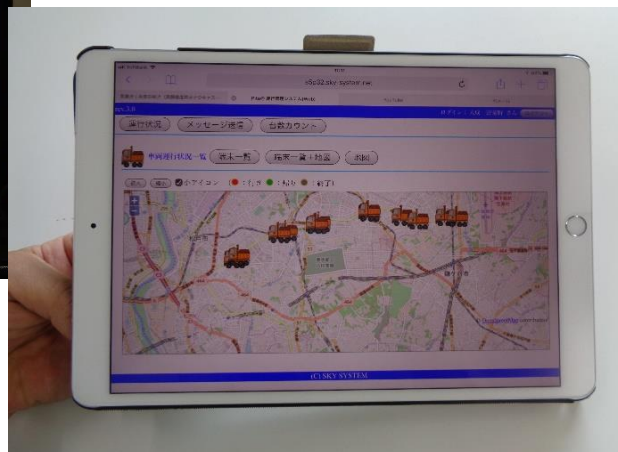
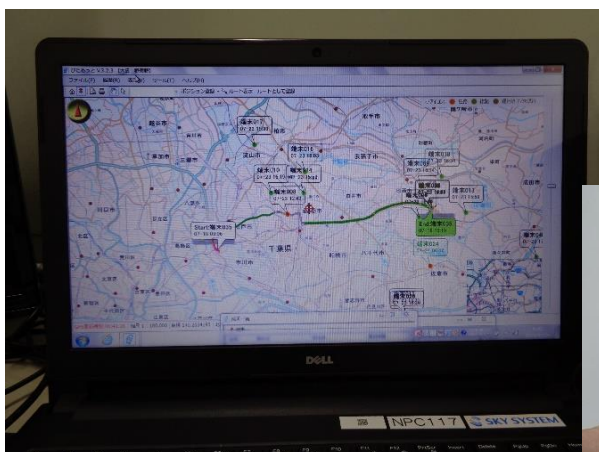


## 安全の見える化 活動

ダンプトラックにより30km離れた場所に掘削残土を運搬しているが、全てのダンプトラックにGPS機能のついたスマートフォンを装着することでタブレットやパソコンでダンプトラックの位置をリアルタイムで確認できる。そのことにより、日々の掘削残土の積込時間を予測でき、余裕のある作業ができるようになった。また、急ブレーキや急ハンドルの運行記録を残せるため、危険運転に対する注意喚起とともに、経路上の注意箇所を確認することができ、第三者災害の防止につながった。



スマートフォン取付状況



パソコンおよびタブレットによる運行状況の表示